

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2021」に
 参加しました! <第4週 睦橋～新五百川橋>

令和3年5月31日
 山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、**山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力**しています。
- 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は**第1週から第7週を担当**しています。**堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでも**らいました。
 【日時】：令和3年5月29日(土) 【参加小学校】：白鷹町立蚕桑小学校 4年生16名、保護者

2. 取り組み状況



畔藤排水機場見学



白鷹浄化管理センター見学



土のう体験



樋管操作

